個人調查書記入要領

北海道手稲養護学校

※個人調査書については、個別の指導計画に記載項目がない場合には、記入してください。

※個人調査書-1の出願者氏名を入力すると、個人調査書-2と3の出願者氏名に反映されます。

※フォントについて以下の指定数で記入してください。

個人調查書-1 (14pt)、個人調查書-2、3 (11pt)

障害等状況調査書-1 (15 pt)、障害等状況調査書-2 (16 pt)

特別な配慮を必要とする生徒の出願について (10 pt)

1 出欠の記録(個人調査書-1)

- (1) 卒業見込みの生徒については、第3学年2学期末までの記録を記入してください。
- (2) 欠席の理由は、欠席日数の多少にかかわらず記入してください。
- 2 得意なこと(個人調査書-1)

受検者が得意なことを120字以内でご記入ください。

3 苦手なこと (個人調査書-1)

受検者が苦手なことを120字以内でご記入ください。

4 卒業後の進路希望(個人調査書-1)

中学部段階での高等部卒業後の進路希望を記入してください。

5 学習の記録(個人調査書-2に記入、または「個別の指導計画」等の写しに替えることができます)

3年間の学習の成果や実態について別紙、所定欄に記入してください。

(例)

| | (). 4/ | | |
|--|--------|--|---------|
| | 音楽 | 音楽を聴くことを好み、リズムに合わせて体を左右に動かして楽しさを表現できる。 | |
| | | 教師が示した色楽譜を見て、キーボードを弾くことができる。 | |
| | 自立活動 | 床面で左肘を使って、約3m自力移動をすることができる。 | 日常生活動作は |
| | | 左手のみで車いすを操作し、約10m進むことができる。 | 全面介助が必要 |

総合所見(個人調査書-2に記入)

この欄には個人調査書の各欄に記載されていない事項(例えば、学校生活全体の中でみられる出願者の全般的な行動、本校進学や将来の進路に対する考え方等)を記入してください。

6 評定等の記録(個人調査書-3に記入)

中学校(中学部)において、評定での評価がある生徒は記入してください。「総合所見」には、各教科全体を通して身につけた力などについての顕著な事項を記入してください。

障害等状況調査書記入要領

北海道手稲養護学校

- ※「障害等状況調査書」については、「個別の教育支援計画」等に記載項目がない場合には、必ず記入してください。
- ※ 障害等状況調査書-1の出願者氏名を入力すると、障害等状況調査書-2に反映されます。
- 1 障害について (障害等状況調査書-1に記入、または「個別の教育支援計画」等の写しに替えることができます)
 - (1) 障害名

主として示されている障害名を記入してください。(例)脳性まひ/進行性筋ジストロフィー等

(2) 判定の時期、診断した医療機関

身体障害のあることが最初に発見、診断された時期、及びその医療機関を記入してください。

(3) 身体障害者手帳

身障者手帳を取得している場合は、手帳に記載されている事柄を転記してください。

(4) 療育手帳

療育手帳を取得している場合は、手帳に記載されている事柄を転記してください。

(5) その他の手帳

身障者手帳、療育手帳以外に取得している手帳があれば記載してください。

- 2 障害の具体的な状況について (障害等状況調査書-1に記入、または「個別の教育支援計画」等の写しに替えることができます)
 - (1) 脳性まひ

障害が「脳性まひ」の場合には、病型、まひの部位を記入してください。ウの現症については、書かれている項目を 参考に具体的に記入してください。

(2) 脳性まひ以外の障害・疾患等

障害 (疾患) 名、及びその障害 (疾患) の特徴や現在の状況を具体的に記入してください。進行性のものか、非進行性のものなのかなどについても記入してください。

(3) 言語障害

障害がある場合には、その状況を具体的に記入してください。

(4) 聴覚障害

障害がある場合には、その障害名と状況を具体的に記入してください。

(例) 感音性難聴のため補聴器を使用している/左はほとんど聞こえていないが右は正常で、日常生活には支障がない。

(5) 視覚障害

障害がある場合には、その障害名と状況を具体的に記入してください。

(例) 弱視のため約1メートル以上のものはとらえられない/右は視力がないが左は正常で、日常生活には支障がない。

3 移動手段、補装具

出願者の移動手段や使用補装具について記入してください。

- 4 医療に関して(障害等状況調査書-2に記入、「個別の教育支援計画」等の写しに替えることができます)
 - (1) 発作

特に発作の対応について詳しく記入してください。

(2)継続治療・定期検診

現在定期的に治療や検診を受けていることがあれば記入してください。

- (例) 札幌○○病院小児科で3ヶ月に1度発作の治療を受けている/肢体不自由児○○センター整形外科で半年に 1度、股関節脱臼の状態について検診を受けている。
- (3) 医療歴 (含手術)

最近(ここ2~3年)、入院治療したことがあれば記入してください。

5 医療的ケア(障害等状況調査書-1に記入、または「個別の教育支援計画」等の写しに替えることができます)

学校において「医療的ケア」が必要な場合は内容等を詳しく記入してください。

- (例) 胃ろうから栄養及び水分の注入、1日2回、昼(ラコール)、午後2時(水分)
- 6 福祉サービス (障害等状況調査書-2に記入、または<u>「個別の教育支援計画」等の写しに替えることができます</u>) 実際に利用しているサービス内容についてわかる範囲で記入してください。